

今こそ沖縄から米軍基地をなくそう！ 9・4防衛庁「人間の鎖」行動



辺野古新基地建設を断念せよ！ 普天間基地を即時閉鎖せよ！

沖縄から、首都圏から大結集！！

報道によると、現在日本政府は、在日米軍再編に関する「中間報告」を9月上旬にも提示しようとしています。そのなかで普天間基地を沖縄県内の米軍基地内に「移設」する方向で検討していると、複数の政府・与党関係者が明らかにしています。また、現段階で辺野古への海上基地建設を断念していません。

沖縄では、去年の米軍ヘリ墜落事故に対して、今年5月15日には2万3850人もの人々で普天間基地を包囲して、同基地の即時閉鎖を求める意志をつきつけています。辺野古では、那覇防衛施設局と業者によって非常な消耗戦を強いられながらも、未来に戦争のための基地は残したくないと、海上・陸上で早朝から夕刻まで懸命のポーリング調査・基地建設への阻止行動が続けられています。

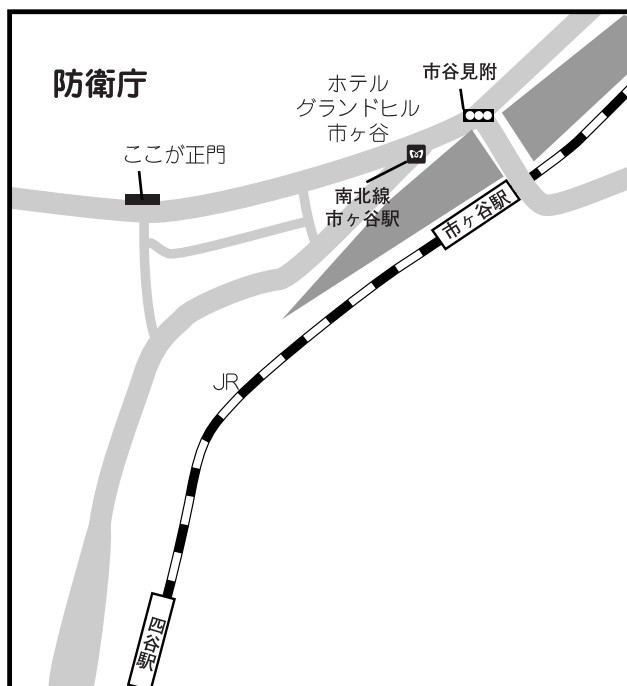
一方、6月9日には辺野古沖での米軍の水陸両用車が沈没し、海を汚染しました。7月3日には米兵による小学生への性暴力事件がありました。また7月12日からは「キャンプハンセン」内に新たに作った都市型戦闘訓練施設において、実弾射撃訓練が開始されています。

基地被害が繰り返されるなか、これ以上の基地のたらい回し、基地強化を許さない沖縄住民の思いを、日本政府によって踏みにじらせるわけにはいきません。

私たちは「中間報告」「最終報告」まで待つてはいられません。彼らに未来を託せないのなら、私たちが未来をつくるしかないのです。

沖縄、そして首都圏で米軍基地に苦しむ横田や座間・横須賀などの仲間と、ともに手をつなぎ、防衛庁に抗議する「人間の鎖」行動を成功させましょう！

防衛庁



交流集会会場 (午後5時半開場／6時開始)

